

伊佐収穫祭 in 東京

伊佐の豊かな自然の中で丹精込めて育てた農産物等を、東京都千代田区有楽町の「かごしま遊楽館」で販売しました。

会場は、たくさんのお客さんで賑わい、今回一緒に参加した伊佐農林高校地域応援団「ISA4to8」が、若さ溢れる元気な声で商品をアピールすると、鹿児島出身の人は懐かしく、そうでない人は新鮮な鹿児島弁の響きに顔をほころばせ、多くの農産物を購入されていました。

その日、購入者の食卓には、「ふるさとの味」が鮮やかに並んだことでしょう。

(11月24、25日)



「新米まつり」&

「ラーメンまつり」

市内の物産館「ゆのお四季倶楽部」『まごし市場』『田中農産物直売所』『夢さくら館』『JA北さつま産直センター』で、恒例の「新米試食・販売会」がありました。今年は、市内のラーメン店と共催し、伊佐米を購入された人に、「ラーメン割引券」がプレゼントされました。

炊きたての伊佐米を堪能し、購入するお客さまの中には、市外からの人も多く、カーナビを頼りに市内をまわり、会場ごとに趣向の違う「伊佐米」を全部制覇した人もいらっしゃいました。家へ帰って「伊佐米はうんまかったあ」と土産ばなしをしていただけのことと思います。

(10月22、23日)



特集

伊佐の米は、やっばいounまか!!

伊佐市は県内一の米の生産地。味・品質ともに胸を張って『伊佐米です』と誇れるお米です。

市では、伊佐米のブランド確立に向けて国内外で、PR活動を行っています。





香港
マカオ

トップセールス

伊佐米の新たな市場を開拓するため、近年、経済成長著しい香港・マカオで、市長を団長に

“トップセールス”を行いました。

9月1日は、マカオのレストランで、地元有力者をはじめ、香港・台湾の料理人を集めた展示試食会が行われ、伊佐米のおいしさはもちろん、「安全安心な高級食材」としてアピールできました。

試食会のあとには、伊佐米の購入を希望する声が多く聞かれ、海外での売り込みに大きな手ごたえを感じました。また、これに同行した“大口酒造(株)”からは、焼酎の出店もあり、こちらも好評でした。

今後の販路拡大に向けて、大きな一歩となりそうです。(9月1日～3日)



伊佐「農」祭り



伊佐の農産物等をたくさんの人に紹介し、購入していただくための「地域PRイベント」として、伊佐農林高校地域応援団“プロデュース”により、鹿児島市のドルフィンポートで開催されました。

開催期間中、特に5・6日の休日は、すれ違うのも難しいほど多くのお客さまで賑わいました。“両手いっぱい”

に荷物をかかえ大変そうな購入者のために、高校生が一輪車で品物を駐車場まで運ぶというサービス付きで



“鹿児島市内”では珍しい光景も見られました。購入者から「ありがとうね!!」と声をかけ

られ、喜びを感じた笑顔の高校生たち。イベント最終日まで生産者とともに会場を盛り上げました。

(11月2日～6日)

今年の“KKBふるさとCM大賞”にも伊佐米をアピールする作品をノミネートしました。制作スタッフは、“羽釜”で米を炊くために悪戦苦闘・・・

青年団やレクダンス、空手の演舞など多くの皆さんの協力により“JA鹿児島県経済連賞”を受賞、年間40回伊佐市のCMが放映されます。お楽しみに・・・



国内外の人に「安全」「安心」な農産物をとどけたい!!

